

2022年11月2日

2023年3月期 第2四半期連結業績の概要

<2023年3月期 第2四半期累計業績:連結売上収益>

全世界生産台数は、半導体供給不足による生産制約のリスクは依然として残るものの、柔軟に生産計画を調整したことなどにより、前年同期比 24.5%増の 425 千台となりました。

国内生産は同 29.9%増の 283 千台、海外生産は同 15.0%増の 143 千台となりました。

これを受け、全世界販売台数は、重点市場である米国を中心に堅調に推移し、同 6.2%増の 399 千台となりました。

連結売上収益は、為替変動による増収効果および販売台数の増加などにより、同 30.5%増の 1 兆 7,509 億円となりました。

<2023年3月期 第2四半期累計業績:連結損益>

連結損益については、原材料価格の高騰および諸経費等の増加があったものの、為替変動による増益効果および販売台数の増加などにより、営業利益は前年同期比 560 億円増加の 1,104 億円、税引前利益は同 592 億円増加の 1,204 億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同 331 億円増加の 779 億円となりました。

<2023年3月期 通期連結業績見通し>

通期連結業績見通しについては、原材料価格の高騰を価格政策および販売ミックス改善などで一定程度打ち返すとともに為替変動による増益効果を織り込み、前回発表値*に対して、売上収益は 3,000 億円増加の 3 兆 8,000 億円、営業利益は 1,000 億円増加の 3,000 億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は 700 億円増加の 2,100 億円にそれぞれ修正します。

また上期業績および通期業績見通しの上方修正を踏まえ、中間の 1 株当たりの配当を 10 円増配の 38 円と決定し、期末についても同額の 38 円、年間配当金 76 円への修正を予定しています。

なお、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥133/US\$、¥136/EURO です。

*2022年8月3日発表

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



< 2023年3月期 第2四半期連結決算 参考資料 >

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 2022年3月期 第2四半期累計期間 (2021. 4. 1-2021. 9. 30)	当期実績 2023年3月期 第2四半期累計期間 (2022. 4. 1 — 2022. 9. 30)		前期実績 2022年3月期 通期 (2021. 4. 1-2022. 3. 31)	当期予想 2023年3月期 通期 (2022. 4. 1 — 2023. 3. 31)			前回当期予想 2023年3月期 通期 (2022. 4. 1-2023. 3. 31)	
		増減	増減率		増減	増減率			
売上収益	13,417	17,509	4,092	30.5	27,445	38,000	10,555	38.5	35,000
日本	2,179	2,816	637	29.2	4,880	-	-	-	-
海外	11,237	14,693	3,455	30.7	22,565	-	-	-	-
営業利益	545	1,104	560	102.8	905	3,000	2,095	231.7	2,000
利益率	4.1	6.3			3.3	7.9			5.7
税引前利益 ^{*1}	612	1,204	592	96.8	1,070	3,000	1,930	180.4	2,000
利益率	4.6	6.9			3.9	7.9			5.7
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	448	779	331	73.8	700	2,100	1,400	200.0	1,400
利益率	3.3	4.4			2.6	5.5			4.0
営業利益増減要因		為替レート差 売上構成差等 研究開発費 原価影響 諸経費等 その他	1,027 562 11 -513 -490 -37			為替レート差 売上構成差等 原価影響 諸経費等 研究開発費 その他	2,363 2,030 -1,249 -880 -98 -71		
為替レート	110円/US\$ 131円/EURO	130円/US\$ 137円/EURO		112円/US\$ 130円/EURO	133円/US\$ 136円/EURO			120円/US\$ 130円/EURO	
設備投資	382	551		861	1,400			1,400	
減価償却費	460	495		946	1,000			1,000	
研究開発支出 ^{*2}	616	519		1,138	1,200			1,200	
有利子負債残高	3,351	3,326		3,340	-			-	
業績評価		・2期連続の増収 ・2期連続の各利益増益 ・2期連続の連結販売台数増			・3期振りの増収 ・3期振りの各利益増益 ・3期振りの連結販売台数増				
日本販売台数合計	44	49	4	9.4	89	115	26	28.9	115
登録車	35	40	4	11.8	73	95	22	30.7	91
軽自動車	9	9	0	0.1	17	20	4	20.9	24
海外販売台数合計	331	350	19	5.8	645	805	160	24.8	826
北米	282	301	18	6.5	555	681	126	22.6	688
欧州	7	8	1	10.3	15	-	-	-	-
中国	9	6	-2	-27.6	14	14	-0	-2.1	19
その他	33	35	2	7.3	60	-	-	-	-
連結販売台数総計	375	399	23	6.2	734	920	186	25.3	940
生産台数合計	342	425	84	24.5	727	970	243	33.5	1,000
日本	218	283	65	29.9	455	-	-	-	-
米国	124	143	19	15.0	272	-	-	-	-
売上収益 事業別									
自動車	13,061	17,134	4,073	31.2	26,775	37,135	10,360	38.7	34,092
航空宇宙	332	351	19	5.7	623	819	196	31.4	863
その他	24	24	0	0.7	48	47	-1	-1.9	44
営業利益 事業別									
自動車	520	1,100	580	111.7	925	2,951	2,026	218.9	1,992
航空宇宙	-7	-32	-25	-	-70	2	72	-	-16
その他	31	36	5	16.1	48	47	-1	-2.2	24
消去・全社	1	0	-0	-31.9	1	-	-	-	-

*1. 第2四半期累計期間について、財務諸表上は「税引前四半期利益」として記載

*2. 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額。IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なる。

注1. 連結販売台数は、国内連結対象販売店の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値。

注2. 日本生産台数にはトヨタ向けGR86の台数を含む。

注3. 2023年3月期 第1四半期連結決算より、欧州地域の定義を見直し（過年度実績含む）

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。